

「安心・安全・快適技術研究会」開催のご案内

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会では、下記の要領にて研究会を開催致します。
皆様のご参加をお待ちしております。

記

日時：平成22年10月7日(木) 13:30～17:00

場所：名古屋駅前イノベーションハブ会議室

(名古屋市中村区名駅4-4-38 愛知県産業労働センター 15階)

定員：35名

参加：協会会員及び公的機関・大学等に属する方

下記申込用紙をFAXでお送りいただくか、電子メールにて出席される方の氏名、
勤務先、所属を明記の上、下記事務局アドレスへ送信下さい。

講演会スケジュール：

- 13:30～14:15 「安心安全材料の開発 - NO_x センサと電磁波吸収体について - 」

高橋 誠治((財)ファインセラミックスセンター 材料技術研究所)

[NO_xセンサ] La系ペロブスカイト型酸化物を電流検出型ジルコニアセンサの検知極に用いることで、大過剰の酸素雰囲気下においてもNO₂に良好な応答を示すセンサを開発した。

[電波吸収体] 成形体中の有機ゲルの均一なネットワーク構造を還元焼成し導電性ナノカーボンネットワークを創出する新規技術と超軽量多孔体製造技術を融合することで、軽量、不燃、耐侯性の多孔質電磁波吸収(25dB;5.8GHz)セラミックスを開発した。

- 14:15～15:00 「安全・安心技術としての熱電式水素センサ開発と応用」

申 ウソク(産総研 先進製造プロセス研究部門)

近い将来、燃料電池自動車が普及すると水素ガス漏れに対する安全装置が必要となる。我々は熱電デバイス上に触媒を集積化し可燃性ガスの微弱な燃焼熱を用いて熱電変換原理で検知する新しい動作原理のセンサを提案し、0.5ppm～5%の幅広い水素濃度検知を実証した。開発品の性能を基に提案した新規ISOを制定し、ベンチャー設立による商品化に成功した。

- 15:00～15:15 - 休憩 -

- 15:15～16:00 「室内空気質を見守るVOCセンサの開発」

松原 一郎(産総研 先進製造プロセス研究部門)

シックハウス等の健康被害をもたらす室内の揮発性有機化合物(VOC)を適切に管理するためには、これらの化学物質が発生する現場でのVOCのリアルタイムモニタリングが必要不可欠であり、小型軽量の高感度VOCセンサの開発が求められている。本講演では、有機無機ハイブリッド材料を用いたアルデヒド用センサ、および酸化スズをベースとした総揮発性有機化合物(T-VOC)用センサの研究開発成果を紹介する。

- 16:00～17:00 「ガスセンサの安全・安心分野における応用事例」

瀬戸口 泰弘(フィガロ技研株式会社 ユニット開発部)

ガスセンサは安全・安心・快適分野などで、そのセンシング情報を用い警報・モニタ・制御などに利用されている。今回、最近のトピックスとして1)CO中毒事故に対するCO警報器の各国の動向について、2)シックハウスや化学物質過敏症の発症に関与していると指摘されている居室内のVOCをモニタリングする簡易TVOCモニタについて、3)交通事故の中で飲酒運転が社会問題化し、その防止に用いられているアルコール検知器についてなど報告する。

- 17:00～17:15 - 総合討論 -

【お問合せ】

産総研コンソーシアム名古屋工業技術協会 事務局（名古屋駅前イノベーションハブ内）

TEL: 052-583-6454 E-mail: aist-chubu-kyokai@m.aist.go.jp

【会場案内】

名古屋駅前イノベーションハブ

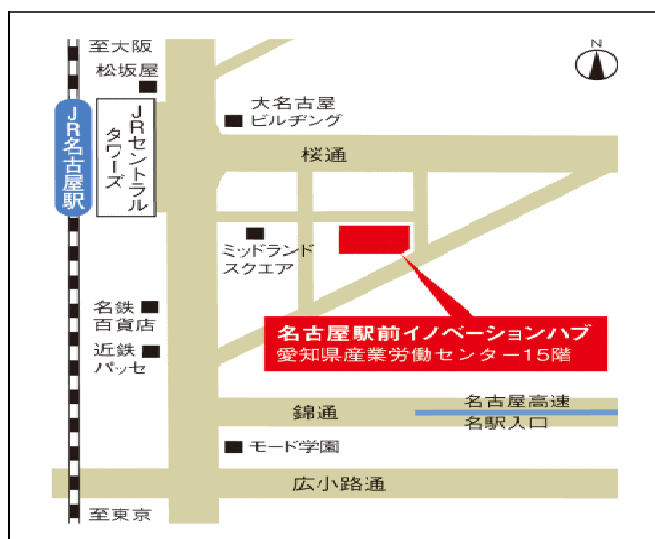
TEL : 052-583-6454 FAX : 052-583-6462

住所：〒450-0002

名古屋市中村区名駅4-4-38

愛知県産業労働センター 15階
（ウインクあいち）

名古屋駅より徒歩2分



産総研コンソーシアム 名古屋工業技術協会 平成22年度第2回研究会
「安心・安全・快適技術研究会」参加申込書

FAX : 052-583-6462

氏名（代表者）		参加者数	名
勤務先			
部署名		役職	
住所（連絡先）	〒	TEL（ ）	-

本申込書に記載される個人情報は産総研コンソーシアム「名古屋工業技術協会」研究会の連絡のみに利用させていただきます。